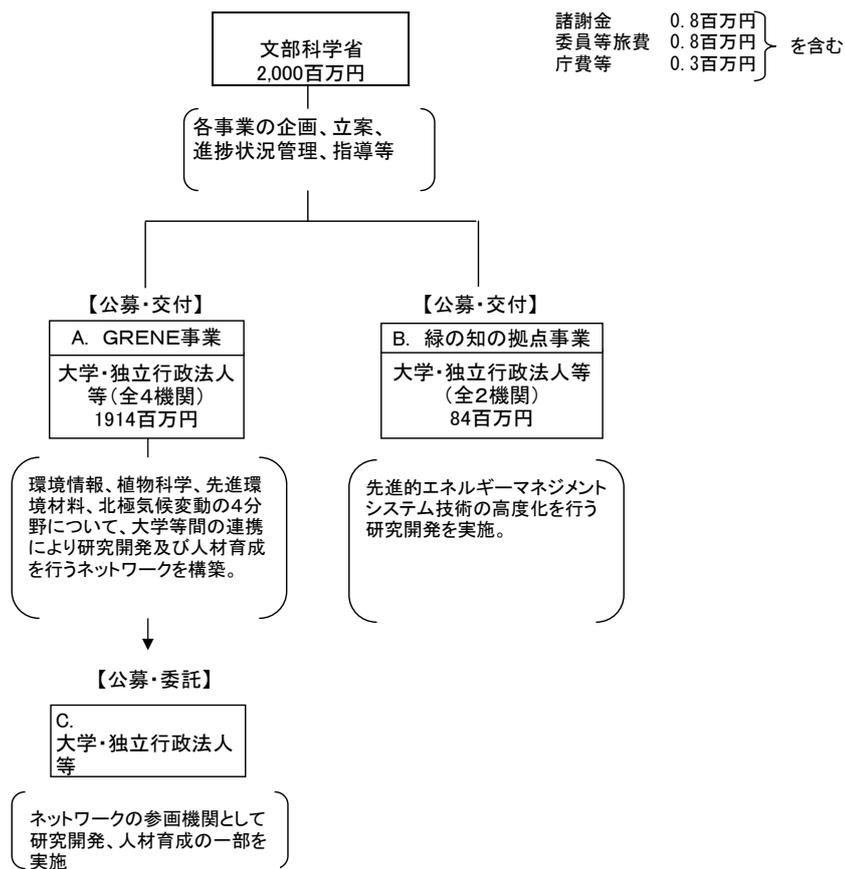


平成23年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	大学発グリーンイノベーション創出事業	<b>担当部局庁</b>	研究開発局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度～平成27年度	<b>担当課室</b>	環境エネルギー課	環境エネルギー課長	田口 康		
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	X-3 環境分野の研究開発の重点的推進				
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	-	<b>関係する計画、通知等</b>	新成長戦略(平成22年6月閣議決定)等				
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	新成長戦略の「環境・エネルギー大国」を実現し、グリーンイノベーションによる成長を加速するため、大学の「知」を結集し、研究開発、人材育成、新技術の実証のための体制と活動を強化する。						
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	①「グリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス(GRENE)事業」: 環境エネルギーに関する重要研究分野毎に、国内の有力大学を中心とした研究機関のネットワークを構築し、研究目標や研究リソースを共有しながら当該分野における世界最高水準の研究と人材育成を総合的に推進する体制強化を図る。 ②「緑の知の拠点事業」: 経済産業省と連携し、大学キャンパスを活用した先進的なエネルギーマネジメントシステムの実証及び基盤技術の高度化に資する研究開発を総合的に実施する。						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算				2,000	2,935.5
		繰越し等				0	
		計				2,000	2,935.5
	執行額						
	執行率(%)						
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	①国内の大学を中心とした研究機関の連携体制を強化すること		成果実績	-	-	-	-
	②高度なエネルギーマネジメント技術を創出すること		達成度	%	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①構築したネットワーク数		活動実績(当初見込み)	-	-	-	①4
	②実施課題数						②2
<b>単位当たりコスト</b>	①479(百万円/ネットワーク数)		算出根拠	①平成23年度予算1914百万円/ネットワーク数			
	②42(百万円/実施課題数)			②平成23年度予算84百万円/実施課題数			
平成23・24年度予算内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	環境技術等研究開発推進事業費補助金	1,998.1百万円	2,933.6百万円	新たに「二酸化炭素削減技術分野」及び「超伝導直流送電技術分野」に関する研究ネットワークを構築することとしているため。			
	諸謝金	0.8百万円	0.8百万円				
	委員等旅費	0.8百万円	0.8百万円				
	庁費等	0.3百万円	0.3百万円				
	計	2,000百万円	2,935.5百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>大学が有する教育・研究から実証までの幅広いポテンシャルを活用し、グリーンイノベーションによる成長に向けた取組を総合的に推進するもの。</p> <p>○「グリーン・ネットワーク・オブ・エクセレンス(GRENE)」事業：重要分野ごとに人材育成と先端研究を推進</p> <p>○「緑の知の拠点」事業：キャンパスを活用した新技術の実証を経済産業省資源エネルギー庁と共同で推進</p> <p>大学間あるいは省庁間の連携を強化し、研究設備や人的リソースを最大限利用することにより限られた予算を有効活用するとともに財政法、会計法等に則り経費の効果的・効率的執行に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	—	本事業は、執行面における課題もなく、事業の成果目標もたてられていることから、適切な事業と認められる。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		—	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
		—	

※ 当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記入したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.GRENE事業			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
設備備品費	研究装置等	175.0			
試作品費	研究装置等	14.0			
人件費	業務担当者、補助者	75.0			
事業実施費	旅費、会議開催費、消耗品費、印刷製本費等	16.0			
委託費	共同研究の委託費	200.0			
計		480.0	計		0
B.緑の知の拠点事業			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
設備備品費	研究装置等	15.0			
試作品費	研究装置等	2			
人件費	業務担当者、補助者	10			
事業実施費	旅費、会議開催費、消耗品費、印刷製本費等	5			
委託費	共同研究の委託費	10			
計		42	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
設備備品費	研究装置等	-			
試作品費	研究装置等	-			
人件費	業務担当者、補助者	-			
事業実施費	旅費、会議開催費、消耗品費、印刷製本費等	-			
委託費	共同研究の委託費	-			
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)